

## 9/18 筒井宣政様へ紺綬褒章を伝達



上：筒井宣政様への紺綬褒章伝達式  
（中央：筒井宣政様、中央右：陽子様）  
下：株式会社東海メディカルプロダクツへの紺綬褒章伝達式  
（中央：筒井康弘社長、中央右：小寺医学部附属病院長）

杉山・木村両理事の同席の下、松尾総長から筒井宣政様へ紺綬褒章の伝達を行いました。本件は、平成30年9月に筒井宣政様、陽子様ご夫妻から1,000万円の寄附をPhD登龍門特定基金にいただいたことを受け、公益のために私財（個人500万円以上、団体1,000万円以上）を寄附した方に授与される紺綬褒章の授与対象となり、内閣府で閣議決定され、公布されたものです。

なお、筒井様からは、ご自身が会長

を務めている株式会社東海メディカルプロダクツを通じて、1,000万円の寄附を医学部附属病院支援事業特定基金にいただき、9月5日（木）に医学部附属病院で紺綬褒章の伝達を行いました。

本学が皆様と共に歩む世界屈指の大学としてますます発展できますよう、引き続き温かいご支援をよろしく願います。

## 9/20 第100回記念げんさいカフェ「伊勢湾台風－60年目に考える教訓」を開催

■減災連携研究センター



げんさいカフェの参加者

第100回記念げんさいカフェ「伊勢湾台風－60年目に考える教訓」を減災館で開催しました。今回は、隈本邦彦減災連携研究センター非常勤講師をファシリテーターに、元中部日本放送（CBC）テレビニュース課の竹中敬一氏と、田代 喬当センター副センター長をゲストに迎えました。

当時、25歳でテレビニュース課に配属されたばかりだった竹中氏は、台風上陸の夜に撮影された1枚の写真

をもとに、「ラジオがメディアの主流だった時代に、テレビニュース課では訳が分からないうちに、未曾有の大災害の報道に携わることになった」と体験談を話しました。また、田代副センター長からは、河川工学の専門家からみて、伊勢湾台風が「最悪の台風」だったのかという考察を交えた話があり、最悪の事態に備えることの重要性を改めて学ぶ機会となりました。

## 9/24 「第1回企業と女子学生の座談会」を開催

■「ウェルビーイング in アジア」実現のための女性リーダー育成プログラム



企業で働く女性と女子学生のフリートーク

第1回企業と女子学生の座談会を、野依記念学術交流館で開催しました。

本座談会は、全学部・研究科に所属する女子学生を対象とし、彼女たちが自身の人生において様々なライフイベントを経験する中で、将来のキャリア等の選択肢を考えるにあたり、漠然としたイメージではなく、具体的なかつ正確な企業の情報を得ることにより、広い視野を持って進むべき道を選択して欲しいという思いから開催しました。

今回は、(株)ノリタケカンパニーリミテド、三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)、住友生命保険(相)、アイシン精機(株)の4社と、女子学生20数名が参加し、各社からの説明後、4グループに分かれた学生が、グループごとに各社を回る座談会を行いました。学生にとっては、自由に質問をしながら、知りたいことを知ることができた良い機会となりました。

## 祝 受賞

### 本学発ベンチャー Icaria 株式会社が、「大学発ベンチャー表彰2019」で 新エネルギー・産業技術総合開発機構理事長賞を受賞！

7月29日(月)、「大学発ベンチャー表彰2019」の受賞者が発表され、名古屋大学発ベンチャーであるIcaria株式会社が、新エネルギー・産業技術総合開発機構理事長賞を受賞しました。同社の事業内容は、尿中miRNAをバイオマーカーとしたがんの早期診断ですが、同社のコアテクノロジーであるエクソソーム、miRNAを高効率で抽出できる酸化亜鉛ナノワイヤデバイスは、共同創業者である安井隆雄工学研究科准教授の研究をベースにしたものです。

「大学発ベンチャー表彰」は、平成26年度に開始した制度で、大学などの成果を活用して起業したベンチャーのうち、今後の活躍が期待される優れた大学発ベンチャーを表彰するとともに、特にその成長に寄与した大学や企業などを表彰するものです。

授賞式は8月29日(木)、東京都内で執り行われました。



### 堀 勝 低温プラズマ科学研究センター長が 2019年 K-T Rie 賞を受賞！

堀 勝 低温プラズマ科学研究センター長が2019年K-T Rie賞を受賞し、9月1日(日)から5日(木)にかけて、韓国で行われたAEPSE2019 (The 12th Asia-European International Conference on Plasma Surface Engineering) での受賞講演及び授賞式に出席しました。

K-T Rie賞は、応用プラズマ科学と工学分野で、多大な業績を挙げ、また、価値ある推進に貢献した世界的な研究者に授与されるものです。受賞者は、AJC-APSE (アジアジョイント委員会-アジア欧州プラズマ科学工学委員会) の「K-T Rie Award」の特別委員会によって、2年に1度、1名選出されます。堀センター長は、日本人として初めての受賞となりました。



授賞式の様子

### 福和伸夫 減災連携研究センター長が 令和元年防災功労者内閣総理大臣表彰受賞者に決定！

9月18日(水)、内閣府より令和元年防災功労者内閣総理大臣表彰の受賞者が発表され、福和伸夫減災連携研究センター長が、「防災体制の整備」において顕著な功績を挙げたことが評価され、受賞が決定しました。

本賞は、『「防災の日」及び「防災週間」について』(昭和57年5月11日閣議了解)に基づき、災害時における人命救助や被害の拡大防止等の防災活動の実施、平時における防災思想の普及又は防災体制の整備の面で貢献し、特にその功績が顕著であると認められる団体又は個人を対象として表彰するものです。

授賞式は9月20日(金)、総理大臣官邸で執り行われ、安倍総理より表彰状が授与されました。



授賞式の様子

他の受賞者情報はホームページをご覧ください。

名大トピックス318



[http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/public-relations/publication/topics/\\_no318.html](http://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/public-relations/publication/topics/_no318.html)